

辺野古に米軍新基地はつくらせない

## 怒りの輪 国会包む

### 国会囲む 青い人間の鎖

1/26 16時  
 7000人が辺野古移設抗議

米軍普天間飛行場（沖縄県宮野湾市）の名護市辺野古への移設に抗議し、沖縄の澄んだ海を表す青いジャンパーやマフラーを身に付けて国会を囲む「ヒューマンチェーン（人間の鎖）」が二十五日、行われた。国会の周囲約二キロを約七千人（主催者発表）が手をつないで並び、「基地はいらない」「海を守ろう」と訴え

た。二十六日召集の通常国会で移転見直しの議論を求めようと、首都圏の沖縄出身者や市民運動家らが呼び掛けた。

国会正門前で集会があり、呼び掛け人らが登壇。ルポライターの鎌田慧さんは「基地建設は沖縄への差別、いじめだ」と憤った。参加者たちは二回にわたり「人間の鎖」をつくり、



「沖縄の民意に従え」「青い海を埋め立てるな」と繰り返した。



米軍普天間飛行場の名護市辺野古への移設に反対し、国会を取り囲む人たち 25日午後、東京・永田町で



「ストップ川内原発再稼働」 25日全国各地に参加する人々 25日、鹿児島市の天文館公園

呼び掛け人の一人で、ピースボート共同代表の野平晋作さん(左)は、昨年の沖縄県知事選や衆院選で反対派が当選したことに触れ、「沖縄の民意を政府が聞き入れないのは許されない」と本土の人も思っている。それを目に見える形でアピールしたかった」と話した。

「みんなの力で止めよう」

### 今週の手定

- 28(水) 高岡B平和センター総会 (18:15 地場産センター)
- 30(金) 9条の会 会計監査
- 31(土) 青年女性団結集会 (9:00. ボルファート)

### 鹿児島 川内原発再稼働反対の集会

川内原発の再稼働「民意は反対」訴え 鹿児島で全国集会

鹿児島県の反原発団体は二十五日、九州電力川内原発（同県薩摩川内市）の再稼働に反対する全国集会を鹿児島市で開いた。参加者は「民意は再稼働に反対だ。相手を九電に絞り、訴えよう」と拳を突き上げた。実行委員会によると、約三千人が参加し、集会后に市内をデモ行進した。

1/26 16時

川内原発については、地元薩摩川内市と県が昨年十一月までに再稼働に同意し、残りの手続きが済めば四月以降に再稼働する見通し。

再稼働に反対する大規模な集会は地元同意後初めてとなり、「反原発・かじしまネット」の向原祥隆代表は「避難計画は体をなしておらず、再稼働は絶対に許せない」と強調。九電に対し、原案から半径三十キロ圏の九市町で住民説明会の開催を求めた。